

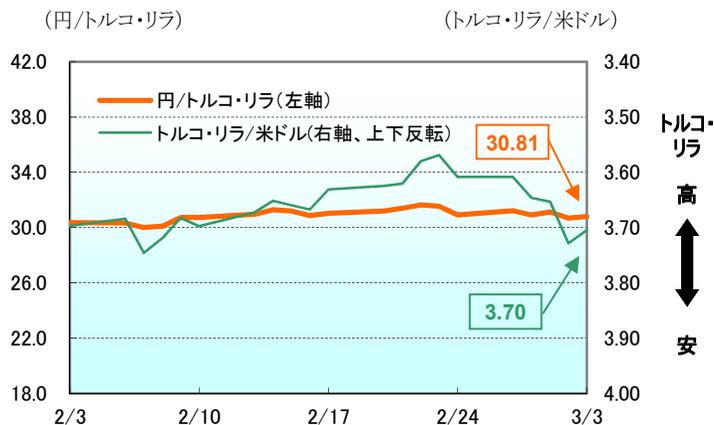
トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年2月25日～2017年3月3日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は、1週間を通して見ると対米ドル、対円で下落となりました。2月の消費者物価指数は前年同月比で+10.13%と2012年4月以来、約5年ぶりに2桁のインフレ上昇率となりました。原油などエネルギー価格の反発や、昨年11月以降のトルコ・リラ安が影響したと考えられます。債券市場では、インフレ率が市場予想を上回ったことなどを受けて、インフレ懸念が高まったことなどを背景に金利上昇となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年2月3日～2017年3月3日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は、特段重要な経済指標の発表はありません。引き続き、4月の国民投票を控えて憲法改正をめぐる思惑など政治的動向に注目が集まりやすいと考えられます。また16日(現地)には、金融政策決定会合の開催が予定されていますが、通貨安とインフレ加速の悪循環を断ち切るために、金融引き締め姿勢が示されるかなど、金融政策をめぐる思惑にも左右されやすい環境が続くと想定されます。

【トルコ 金利推移】 (2017年2月3日～2017年3月3日)



【3】主要経済指標

発表日	発表頻度	期間	指標名	データ	(参考) 前回
2/28	月次	1月	貿易収支	-43.1億ドル	-56.2億ドル
3/3	月次	2月	消費者物価指数(前年同月比)	10.13%	9.22%
3/3	月次	2月	消費者物価指数(前月比)	0.81%	2.46%

※「主要経済指標」は、資料作成時点のデータを基に作成しております。

(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>